**特定非営利活動法人**

**新生児臨床研究ネットワーク**

**会員募集**

特定非営利活動法人

新生児臨床研究ネットワーク

理事長　楠田　聡

〒160-1030 東京都新宿区西新宿3-7-1

新宿パークタワーN30階

TEL：03-5326-3386

E-mail: nponrn-office@umin.org

HP: http://nponrn.umin.jp

趣意書

平素より格別のご高配を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、わが国の新生児医療レベルは国際的に高い水準を過去20以上維持しております。その結果、新生児死亡率は先進国のなかで一番低くなっています。しかしながら、新生児医療に関する臨床研究のレベルは必ずしも世界のトップではありません。むしろ後進国の状態です。その理由は、わが国の新生児医療現場では、目の前のハイリスク児を救命することに多くの時間を取られ、臨床研究を行う時間的余裕が無かったことがあります。さらに、わが国には新生児の臨床研究を継続してサポートする組織が存在していなかったことも大きな理由です。わが国の臨床研究は、一部の大学あるいは病院の新生児科医が個人的に努力することによって維持されてきました。一方、欧米では、新生児の臨床研究を継続して支援する組織があり、個々の医師の努力ではなく、組織的に大規模な臨床研究を実施する素地が整備されています。その結果、欧米のハイリスク児の予後は急速に改善し、わが国との差は着実に縮まっている状況です。この状態が続けば、近い将来逆転する可能性があります。そこで、わが国でも、平成16年の厚生労働科学研究事業として、「周産期母子医療センターネットワーク」の構築に関する研究班が組織されました（研究代表者：大阪府立母子保健総合医療センター名誉総長　藤村正哲）。そして、新生児臨床研究ネットワーク（NRNJ: Neonatal Research Network Japan）が整備されました。その結果、ハイリスク児のデータベースが整備されるとともに、複数の多施設共同臨床試験が行われました。そして、新生児の予後を改善できる多くの治療法の研究結果が報告されました。

しかしながら、この研究班自体は平成24年度に終了しました。わが国の新生児医療水準の向上に大きく貢献してきたこのネットワークの活動をここで止めることは、今後のわが国の新生児医療にとって大きなマイナスです。そこで、このネットワークを特定非営利活動法人として再編成し、今後も運営していきたいと考えた次第です。是非わが国の誇りの一つでもある新生児臨床研究体制を今後も高い水準に保っていこうではありませんか。多くの方々にこの趣旨に賛同して頂き、この会の運営に対して、是非支援をお願いしたいと思います。なにとぞ格段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

平成26年4月吉日

理事長：楠田　聡

副理事長：藤村正哲

理事：多田　裕、中村　肇、仁志田博司、戸苅　創、田村正徳、板橋家頭夫

監事：堺　武男、船戸正久

会員募集要項

1.　会の名称： 特定非営利活動法人 新生児臨床研究ネットワーク

2.　会の定款： HP参照 (http://nponrn.umin.jp)

3.　会費： 無料

4.　申し込み先： 特定非営利活動法人新生児臨床研究ネットワーク

〒160-1030

東京都新宿区西新宿3-7-1　新宿パークタワーN30階

TEL：03-5326-3386

E-mail: nponrn-office@umin.org

HP: http://nponrn.umin.jp

会員申込書

　 年　 月　 日

特定非営利活動法人新生児臨床研究ネットワークの事業に賛同し入会を申し込みます。

1.　会員名

2.　所属機関

3.　所属機関住所

4.　連絡先

　電話

　FAX

　E-MAIL

* 上記個人情報の管理について

提供いただいた個人情報については、法人内で適正に管理します。また、以下のいずれかに該当する場合を除き、個人情報を第三者へ開示または提供しません。

(1)　本人の同意がある場合

(2)　会員情報管理の全部または一部を委託する場合

（但しこの場合、委託先との間で個人情報保護に関する契約を締結する等、適切に監督します。）

(3)　統計的なデータなど、個人を識別することができない状態で開示・提供する場合

(4)　法令に基づき開示・提供を求められた場合

＜本申込書を事務局まで、EMAILで送付して下さい。＞